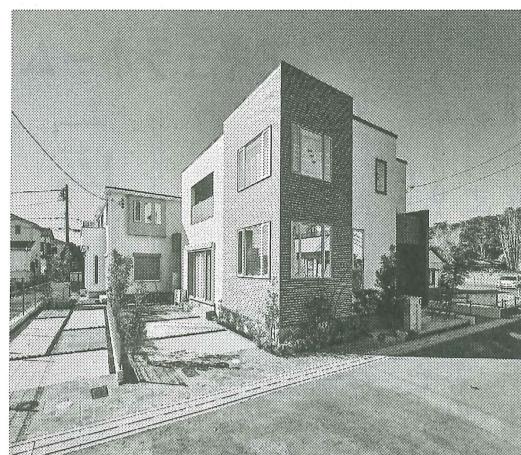


# 良質な眠りへ住まいまるごと対応

## ポラスグループ

### 睡眠ウェルネス



「快眠住宅」外観

ポラスグループ中央住一部は戸建分譲住宅で「快眠住宅」を手掛けています。

戸建分譲住宅において睡眠ウェルネスを徹底的に追求したものはほとんどありません。

同グループの「快眠住宅」は家まるごと睡眠ウェルネスを追求しています。

朝日が入るプランニングを取り入れた自然を取り入れた間取り

①自然を取り入れた間取り②睡眠へ誘うアイテム③より良い睡眠環境の3つです。

また、子ども部屋には、設定した時間に開く電動カーテンを採用、朝の自然の光で目が覚めるようになります。

IOT照明により、シ

一〇ごとに部屋の灯かりの色を調整することができます。

さらに、主寝室には、消臭や抗菌・フィトンチッド効果のあるパネルでリラックス空間を演出しています。

睡眠へ誘うアイテム

①エアウェイブ②ベッド(マットレス・枕)③ガーゼパジャマ④遮光カーテン。

良質な睡眠のための特別仕様を採用の寝室

で極上リラックスを演出しています。これにより、良質な睡眠へと導きます。

ナイト・トイレを採用しています。睡眠の覚醒を抑制する間接照明、便器にはやわらかライト、室内暖房がついています。

また、幼児や高齢者でも使いやすいようにスライドドアを採用しています。

室内暖房がついています。また、幼児や高齢者でも使いやすいようにスライドドアを採用しています。

室内暖房がついています。これは東北地方レベルの断熱機能です。寝室の理想温度は16°Cですが、冬の夜間は一般的14°Cくらいまで低下します。しかし、2

#### より良い睡眠環境

超高断熱住宅仕様で2×6工法を採用、住まいまるごと断熱して

います。これは東北地方レベルの断熱機能です。寝室の理想温度は16°Cですが、冬の夜間は一般的14°Cくらいまで低下します。しかし、2

×6工法による超高断熱機能により16°C以上を保ち、室内の快適な温度を保ちます。

また、サッシには樹脂フレーム+LOW-E複層ガラスを採用、これにローリング、空気を洗う壁紙などを採用しています。

「快眠住宅」は早期契約となるなど高く評価されています。いままで販売された「快眠住宅」は家まるごと睡眠ウェルネスを追求しています。それだけ多くの人が睡眠に关心を持っていると言えます。

「快眠住宅」の提案には次の3つのポイントがあります。

①朝日が入るプランニングとしている点

②睡眠へ誘うアイテムとしている点

③良質な睡眠のための特別仕様を採用の寝室

ポラスグループ中央住一部は戸建分譲住宅で「快眠住宅」を手掛けています。

戸建分譲住宅において睡眠ウェルネスを徹底的に追求したものはほとんどありません。

同グループの「快眠住宅」は家まるごと睡眠ウェルネスを追求しています。

朝日が入るプランニングを取り入れた自然を取り入れた間取り

①自然を取り入れた間取り②睡眠へ誘うアイテム③より良い睡眠環境の3つです。

また、子ども部屋には、設定した時間に開く電動カーテンを採用、朝の自然の光で目が覚めるようになります。

さらに、主寝室には、消臭や抗菌・フィトンチッド効果のあるパネルでリラックス空間を演出しています。

睡眠へ誘うアイテム

①エアウェイブ②ベッド(マットレス・枕)③ガーゼパジャマ④遮光カーテン。

室内暖房がついています。また、幼児や高齢者でも使いやすいようにスライドドアを採用しています。

室内暖房がついています。これは東北地方レベルの断熱機能です。寝室の理想温度は16°Cですが、冬の夜間は一般的14°Cくらいまで低下します。しかし、2

×6工法による超高断熱機能により16°C以上を保ち、室内の快適な温度を保ちます。

また、サッシには樹脂フレーム+LOW-E複層ガラスを採用、これにローリング、空気を洗う壁紙などを採用しています。



朝日が入るプランニングを提案



良質な睡眠のための特別仕様を採用の寝室